

インプラント臨床における リスクマネージメント&トラブル対応 外科・補綴・インプラント周囲組織

インプラント治療は、診断、治療計画、外科、補綴、メンテナンスにおける全ての分野で確実な治療が行われなければ、どこかで不良な結果を引き起こす総合的な治療方法です。トラブルを未然に防ぐ意識、トラブルを早期に発見する知識、そしてトラブルを改善させる技術について、本セミナーで取り上げ講義いたします。

習得内容

- 起こりうるトラブルを把握し、そのリスクファクターを十分に理解する
- リスクファクターに応じた適切な予防法、対処法を理解する
- 診査診断からメンテナンスまで診るべきポイントを理解する

要 項

対 象	インプラント治療 経験者・未経験者
日 程	2012年 11月 23日(金・祝) 10:00~17:00
会 場	ノーベル・バイオケア・ジャパン(株) 品川研修室
参加費	20,000円(税込/昼食代を含む)
定 員	50名
講 師	木津 康博 先生、辰巳 順一 先生、前田 芳信 先生 (※五十音順)

プログラム

治療の流れに応じ、各ステップにおいて発生しうる 様々なトラブルを講義します。

講義

▶ 外科におけるトラブル (木津 康博 先生)

- ・出血
- ・疼痛
- ・神経損傷
- ・上顎洞底挙上術時の洞内粘膜穿孔
- ・上顎洞内へのインプラント迷入
- ・術後感染
- ・術後の上顎洞炎
- ・インプラントの動揺、位置不良
- ・インプラントの撤去法とリカバリー
- ・BP製剤による顎骨壊死

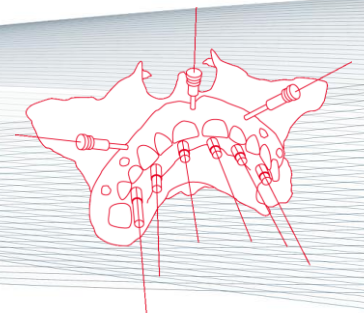
▶ 補綴におけるトラブル (前田 芳信 先生)

- ・アバットメント、上部構造の適合不良
- ・対合歯とのクリアランス不足
- ・上部構造の形態不良
- ・セメントリテインにおける残留セメント
- ・上部構造、スクリューの破折
- ・インプラント修復物と隣在歯とのコンタクト離開
- ・リップサポート
- ・悪習癖
- ・多数歯欠損における補綴後の顎位変化
- ・審美的トラブル(歯肉退縮、炎症)

▶ インプラント周囲組織におけるトラブル (辰巳 順一 先生)

- ・歯周病との関連性
- ・周囲組織の異常を知るための診査
- ・周囲組織の臨床症状
 - 歯周粘膜の発赤、腫脹
 - インプラント周囲溝滲出液
 - 周囲骨の吸収
 - 角化付着粘膜の喪失
- ・インプラント周囲粘膜炎の治療
- ・インプラント周囲組織炎の治療
- ・メンテナンスについて

Hands On
なし





木津 康博

医療法人社団 木津歯科 理事長
オーラル&マキシロフェイシャル
ケアクリニック横浜
東京歯科大学 臨床講師



辰巳 順一

明海大学歯学部
口腔生物再生医工学講座
歯周病学分野 准教授



前田 芳信

大阪大学大学院歯学研究科
顎口腔機能再建学講座
歯科補綴学第二教室 教授

(※五十音順)

11/23 参加申込書

下記申込書にご記入のうえ、FAXにてお申込みください。追ってお申込みの受領および受講料のご案内をFAXにてご連絡いたします。なお、ご入金をもって正式なお申込みとさせていただきます。ご入金後の返金はいたしかねますので予めご了承ください。また、銀行振込の場合、領収書の発行はいたしかねます。

お名前

ローマ字名

職 種 歯科医師(開業医) 歯科医師(勤務医) 歯科医師(大学勤務) 歯科技工士 歯科衛生士・スタッフ

施設名

顧客番号

住 所 〒

電話番号

FAX番号

E-mail

ご出身校/ご卒業年度

/ 年卒業

決済方法 クレジットカード決済(製品購入にご使用のカード その他のカード→追ってご連絡します) / 銀行振込

事前アンケート

1. インプラントのご経験年数

なし ~5年未満 5年以上~10年未満 10年以上

2. これまでの埋入本数

~10本未満 ~50本未満 ~200本未満 200本以上(_____本)

3. インプラント治療における使用システムについて(複数選択可)

ノーベルバイオケア ストロマン アストラ アンキロス ジンマー JMM カムログ 3i その他メーカー

4. ノーベルバイオケア インプラントをご使用の場合、その割合について

80~100% 70~80% 60~70% 50~60% 40~50% 30~40% 20~30% 20%以下

5. インプラント治療におけるトラブル経験について

- ◆ 外科的トラブル ない ある :具体的に ()
- ◆ 補綴的トラブル ない ある :具体的に ()
- ◆ 歯周組織的トラブル ない ある :具体的に ()

6. 本セミナーで取り上げてほしい内容・質問等をご記入ください。

※ご協力ありがとうございました。ご提供いただいた情報は、目的以外の用途に使用いたしません。また漏洩のないように取扱いには厳重に注意いたします。

お申込先

Fax.03-5495-3250

主催:ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社

108-0075 東京都港区港南2-16-4品川グランドセントラルタワー8F
03-5495-7101(マーケティング部 研修グループ)

www.nobelbiocare.co.jp